

平成29年度 第4回教育研究評議会議事要録

日 時 平成29年7月13日(木) 14:00～15:55
場 所 事務局第1会議室
出席者 三村学長, 尾崎理事, 太田理事, 袖山理事, 米倉副学長, 佐川人文社会科学部長, 生越教育学部長, 折山理学部長, 馬場工学部長, 久留主農学部長, 高橋図書館長, 木村全学教育機構長, 松坂評議員, 田中評議員, 蓮井評議員, 荒川評議員, 小野寺評議員, 田内評議員, 吉田評議員, 増澤評議員, 伊藤評議員, 中石評議員, 後藤評議員

議 題

審議事項

- 1 平成29年度の研究推進(戦略的研究の認定、重点研究の認定、研究拠点の認定)について
- 2 アンダラス大学及びジェンデラル・スディルマン大学との大学間交流協定について
- 3 平成30年度概算要求について
- 4 志願者増に向けた取り組みについて
- 5 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果の分析について
- 6 その他

報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 茨城県内私立高等学校等生徒を対象とした大学の授業公開等に係る協定書の締結について
- 3 教育職員免許法の改正に伴う再課程認定のスケジュールについて
- 4 国立大学法人茨城大学と日立オートモティブシステムズ株式会社との覚書(海外インターンシップ学生派遣、社会人ドクター受け入れ、教育研究協力)の締結について
- 5 グローバル化の推進(平成29年度茨城大学重点国際交流事業、茨城学生国際会議、グローバル化戦略タスクフォース設置)について
- 6 キャンパスの禁煙化について
- 7 茨城大学ホームカミングデー実施委員会の設置について
- 8 学生系業務の一元化について
- 9 平成29年度前学期学生懇談会について
- 10 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 平成29年度の研究推進(戦略的研究の認定、重点研究の認定、研究拠点の認定)について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、尾崎理事から資料1に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 2 アンダラス大学及びジェンデラル・スディルマン大学との大学間交流協定について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、太田理事から資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

3 平成30年度概算要求について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、財務課長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 志願者増に向けた取り組みについて

学長から、審議事項としているが、志願者増に向けた取り組みについて、説明の上、審議したい旨の提案があり、泉岡副学長から資料4に基づき説明があった。

5 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果の分析について

学長から、審議事項としているが、第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果の分析について、説明の上、審議したい旨の提案があり、大学戦略・IR室副室長から資料5に基づき説明があった。

【主な意見】

- 評価結果の分析結果を、今後はしっかりと活かしていく必要がある。
- 第3期に掲げた項目をある程度絞り込んで取り組む必要があるのではないかと。

その他

II 報告事項

1 教育職員免許法の改正に伴う再課程認定のスケジュールについて

学務課長から、資料8に基づき報告があった。

2 キャンパスの禁煙化について

袖山理事から、資料11に基づき報告があった。

3 学生系業務の一元化について

学務部長から、資料13に基づき報告があった。

4 平成29年度前学期学生懇談会について

学長から、資料14に基づき報告があった。

III 監事からの意見

- ・ 志願者増に向けた取組みの一環として、平成28年度監事監査報告書において指摘のアドミッション・センターを、事務局棟正面玄関近くの執務室へ移動することについて早急に決定していただき、関係者のご尽力に厚くお礼申し上げる。新たに移動することを契機に、受験生の一層の利便性向上に努めていただきたい。
- ・ オープンキャンパスについて、タイムテーブルを見ると、学部説明会や模擬授業、相談コーナーなどが複数準備され、高校生に本学を知っていただく機会が十分用意されているが、本学の教育改革や、強みとする研究などについては伝え切れていないのではないかと。今年度から基盤教育やクォーター制など新しい教育体制がスタートし、学生支援体制も非常に充実したので、そのようなことを含めて、茨城大学コミットメントを広く伝える必要があると感じる。また、研究についても、高校生の関心を引き付けることの一つに、本学がどのような先端的な研究をしているのかという情報は大変重要である。入学し

て研究をしてみたいと思う高校生が、本学を第一志望として受験してくるこのことにつながるので、本日の会議で議論された戦略的研究や、重点研究などの紹介、また、概算要求にある戦略的な取り組みとして挙げられていることなどを高校生に紹介すると、本学への見方が変わるのではないか。その様な視点から、オープンキャンパスのタイムテーブルの組み方を今後は工夫をしていただきたい。

次に、インターネット出願について、実施初年度から募集要項の冊子の配付を停止すると示されているが、初年度であり、慣れていない受験生がいた場合の出願ミスなどを防ぐため、事前に対応策を検討していただき、トラブル等が発生した場合は、丁寧な対応がされるようしっかりとした準備体制を整えておいていただきたい。

IV その他

教育研究評議会会議資料の公開について

学長から、資料の公開について、以下のとおり確認があった。

非公開：資料1 それ以外は全て公開する。

次回 教育研究評議会開催

9月14日（木） 14時00分から